キーワード
 Y3
 装置・設備
 Z1
 固形燃料
 D
 建設業

- 日鉄エンジニアリング株式会社

石炭調湿設備(CMC)

CMCとは?

- ●CMC設備とは通常10%以上ある石炭水分をコークス 炉に装入する前に6%程度まで乾燥させる設備です。 石炭を乾燥させることにより、様々なメリットを享受することが可能です。
- ●NSCでは全製鉄所にCMCを設置しています。最新のタイプは流動層を採用したもので、1996年に室蘭製鉄所(北海製鉄)に導入して以降、順調に操業を継続し、メリットを生み続けています。

特長

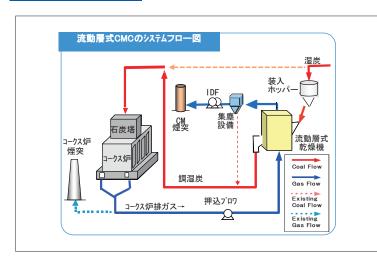
①安価な投資額

- ●直接熱交換式の流動層を採用し、 コンパクトで安価な設備構成を達成。
- ② 安価なランニングコスト
- ■コークス炉の排ガスを乾燥用熱源とし、 燃料は不要。(新日鐵の特許プロセス)。
- 燃料は不要。(新日鐵の特許プロセス)。 ●駆動部が少なく設備構成がシンプルで、 メンテナンスが簡単。

🔞 豊富な操業実績

- 長年の実績から調湿炭の操業指針を 確立済み。
- ●環境対策設備に関しても豊富な知見があります。

概要or原理





省エネ効果 & 特記事項



10% 生産力UP

石炭嵩密度の上昇で コークス炉の生産能力が 大幅増加。 10% 省エネルギー

石炭水分の削減により 必要な乾留熱量も 削減。 コークス強度向上

石炭嵩密度の上昇により 石炭の融着力がUPし、 コークス強度が向上。 操業安定化

石炭水分の変動抑制により コークス品質が安定。

導入実績または予定

国内 日本製鉄㈱ 北日本製鉄所

海外 中国・馬鞍山鋼鉄

コンタクト先 日鉄エンジニアリング株式会社

製鉄プラントセクター

〒 141-8604 東京都品川区大崎 1 丁目 5-1 大崎センタービル

Phone: 03-6665-2000 Fax: 03-6665-4847